



広報

いながわ

平成13年(2001年)11月15日第614号

町花
つつじ



町木
松



昭和46年4月1日制定

編集・発行 猪名川町役場町長公室広報広聴係

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑1-1 電話番号 0727 (66) 8707 ファックス番号 0727 (67) 2255
ホームページアドレス (URL) http://www.town.inagawa.hyogo.jp 電子メールアドレス koho@town.inagawa.hyogo.jp

毎月1日・
15日発行



安全で安心して暮らせるまちづくり 子どもをまもる110番のおうち

現在、子どもたちが被害を受ける事件が頻発しています。町内でも痴漢・露出などの被害が報告されています。このような中で町・町教育委員会・川西警察署が一致団結し、子どもの安全確保に取り組んでいます。

しかしながら、子どもの安全を守っていくには、それだけでは不十分です。この問題を地域全体の課題として捉え、地域の人たちと関係機関や団体などが一体となって取り組んでいくことが大切です。その一環として「子どもをまもる110番のおうち」を設置しています。



川西警察署・猪名川町

▲「子どもをまもる110番のおうち」は、このプレートが目印です。児童・生徒達には、学校を通じてお知らせします

外国人生活支援相談 LIFE SUPPORT CONSULTATION

町内在住の外国人の住みやすい環境づくりを推進するため、日常生活に関する相談や行政情報提供を行う「外国人生活支援相談事業」を実施します。相談業務には、外国人生活支援コーディネーターが対応します。

◇とき 毎月第3月曜日 午後1時から同4時(11月の相談日は19日です)
◇ところ 役場1階第4相談室
◇対象者 町内在住の外国人
◇申込方法 事前に電話予約(当事者が日本語を話せない場合は、代理人が予約してください)
◇相談時間 原則として30分程度
◇相談料 無料
問い合わせは、企画推進室(☎66-8711)へ。

If you have some difficulty in your daily life, Foreigner Life Support Coordinator can support you.
Please call 66-8711 and make an appointment in advance.

▷ Service day The 3rd Monday 13:00-16:00 (We will start this consultation on November 19.)

▷ Location Inagawa Town Hall meeting room 4 (1F)
There is no charge for consultation.

「子どもをまもる110番のおうち」

子どもたちへ

「110番のおうち」は このように使います

学校までの道や遊び場などの近くの「110番のおうち」を覚えよう

けがをしったり、こわい目にあったときは近くの「110番のおうち」にかけこむ

「110番のおうち」の人が、家族や学校、警察に電話してくれます

家族や先生が迎えにきてくれるまで「110番のおうち」で待っていきましょう

このプレートが町内約600軒の住宅・店舗に指定されています。

問い合わせは、社会教育課青少年係(☎67-2600)へ。

青少年健全育成連絡協議会委員・中学校区青少年健全育成推進会議委員長 枝松 幸子さん

「110番のおうち」は、平成9年に須磨の事件が発生した時、「わたしたちの手で子どもたちを守りたい」という思いでPTAを中心に取り組み、子どもたちが危険を感じたときなどに、すぐに駆けつける家を設置したらどうかという事で発足しました。そのかゝり、町内では今もこの大い

きな事件は起きておりません。町内では、青少年指導員の皆様、「夜間パトロール」や「愛の一声運動」を、PTAの皆様は「あひま運動」など子どもたちの健やかな成長と安全を願って日夜活動していただいています。

しかし、先日起きた、池田市小学校での殺傷事件は、あまりにも残酷・悲惨で、私には子どもたちを守る事の限界を感じずにはいられます。子どもたちへの幸せ、このように心がこもり、繰り返されてはならない、PTAの皆様と協力して、「110番のおうち」の拡

大を図る事を決めました。併せて、今まで登録・設置していた「110番のおうち」の現状報告と、引き続き協力していただきますようお願いしました。皆様には快く承諾いただき、心より厚くお礼申し上げます。

私たちは、子どもたちが安心して生活できる町づくりを、住民の皆様と共に築き上げて参りたいと思っております。「110番のおうち」の輪の広がりが、子どもたちへの幸せにつながることを願いつつ、これからも協力してまいります。

第14回
猪名川町立幼稚園合同絵画展
文化体育館(小ホール)
11月28日(木)9:30~16:30
11月29日(木)9:30~16:30

阪神北部3市1町の連携を目指した研究会の成果を、住民の皆さんに広くお知らせするとともに、今後の取り組みに向けて意見交換を行います。

3市1町が都市として発展する可能性と、今後の連携のあり方を一層深めるために、「阪神北部3市1町の連携と可能性」をテーマに開催します。

▽とき 11月23日(祝)午後1時~同4時

阪神北部広域行政研究会主催 フォーラム

▽ところ ソリオホール1・3階(宝塚市栄町2丁目1-1)
▽内容 広域連携について(3市1町首長によるトークセッションなど)、3市1町の都市ポテンシャル(潜在的可能性)について(歴史、文化、交通、産業等の識見者によるパネルディスカッションなど)
▽入場料 無料
問い合わせは、企画推進室(☎66-8711)へ。

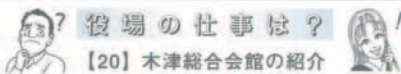


▲今年の春のクリーンアップ作戦の様子(白金地区)

11月15日・同21日は、猪名川町環境美化週間です。環境美化実施本部では、この期間の18日(日)を一斉清掃日と定め、秋のクリーンアップ作戦を実施します。春のクリーンアップ作戦の収量は、24・6トンをしました。「心がけ、一つ出来る街の美化」を合言葉に、街の美化にご協力ください。

問い合わせは、住民課(☎66-8700)へ。

「心がけ、一つ出来る街の美化」
11月18日は秋のクリーンアップ作戦



【20】木津総合会館の紹介

木津総合会館は、同和対策（健康福祉課）、同和教育室（教育委員会社会教育課）関係事業を所管し、「障害児館、児童館、老人ホーム、高齢者施設」など、多岐にわたる事業を計画・推進しています。講座やセミナーでは講師先生のそれぞれの立場からの人権に関する熱き思いが伝えられ、大変好評です。

また、各教室の開催や、文化活動などの場の提供、情報の提供も行っています。現在、読書館調座が5つ、自主グループが

会場では、「害のない明るい地域づくり」「人権文化に誇りたけづくり」をめぐってがんばっています。だれがかわいければいい。のびのびと生きて行ける町、誰もが生まれてきて良かったところ。児童館講座が3つあります。この3つは、活動を通じて人と人とのつながりを大切にする人権意識の向上を図っています。今年から開始しているパソコン教室は、好評を博しています。

自分よりよき人、本当の知恵で
 世界を大切にする人がこの人種を
 大切にすることになる、そんな
 情熱が川村にするために伝来し
 ています「人権」というと、難しく
 考えがちではありますが、「人
 を大切にすること、他人を思い
 やること」だと考えています。
 そのために「人権を考える町民の
 つどい」「人権教育館の継続講座
 」「人権教育セミナー」といっ

その他で活動では、図書館やス
 ートの集客、貸出なども実施し
 ており、今後とも「人権」に関
 する地域でのコミュニケーション
 の拠点として、また、情報教育
 基盤としての役割を果たすべ
 き経験の中で培っていき、さら
 に駐車場なども増やします。皆さ
 ん、ぜひ来館ください。
 原田 智恵子さんは、今回も

一四二頁

[illegible][illegible][illegible]

国民健康保険からのお知らせ

11月22日から

ふれあいバスは2台で走ります

ふれあいバス時刻表

北都2コース(火・ホ・土)		南都1コース(火・ホ・土)		南都2コース(水・金・日)	
バス停	1	2	バス停	1	2
西宮	8:50	14:00	千早	9:30	14:30
西宮公園前	8:58	14:08	阪田	9:33	14:33
船場	9:06	14:10	上田古西	9:37	14:37
上田古西	9:14	14:18	上田古西	9:38	14:38
上田古西	9:11	14:21	北都1号公園前	9:47	14:47
船場	9:15	14:25	船場	9:52	14:52
アディックワン	9:23	14:33	原	9:56	14:56
ふろさと館	9:28	14:38	船場総合会館前	9:58	14:58
中津大橋	9:30	14:40	丹生中央	10:06	15:06
船場	9:31	14:41	船場	10:11	15:11
船場大橋	9:36	14:46	船場	10:19	15:19
船場(上)上	9:43	14:53	バークタウン(船場)	10:21	15:21
船場大橋	9:46	14:56	船場公園前	10:29	15:29
今井駅前	9:53	15:03	丹生2丁目	10:35	15:35
船場西	9:56	15:06	船場公園前	10:39	15:39
ふろさとセンター	10:04	15:14	船場公園前	10:44	15:44
社会福祉会館前	10:07	15:17	船場センター	10:47	15:47
船場センター	10:09	15:19	船場総合会館	10:49	15:49
西宮南	10:14	15:24	船場ふろさとセンター	10:54	15:54
船場(上)船場駅前	10:16	15:26	ふろさと館	11:00	16:00
船場	10:17	15:27	ふろさと館	12:35	16:45
バークタウン(船場)	10:20	15:30	船場ふろさとセンター	12:40	16:50
船場大橋	10:27	15:37	船場ふろさとセンター	12:51	17:01
船場	10:29	15:39	社会福祉会館	12:54	17:04
船場の本部前	10:32	15:42	船場センター	12:56	17:06
丹生中央	10:38	15:48	西宮南	13:01	17:11
丹生中央	11:55	16:55	船場公園前	13:02	17:12
船場の本部前	11:58	16:58	上田古西2丁目	13:07	17:17
船場	12:00	17:00	船場の本部前	13:10	17:20
船場	12:06	17:06	バークタウン(船場)	13:21	17:31
バークタウン(船場)	12:10	17:10	船場	13:28	17:38
船場公園前	12:12	17:12	船場	13:30	17:40
船場(上)船場駅前	12:15	17:15	西宮南	13:42	17:52
船場西	12:18	17:18	船場総合会館前	13:44	17:54
船場	12:20	17:20	船場	13:46	17:56
船場センター	12:23	17:23	船場の本部前	13:51	18:00
船場総合会館	12:25	17:25	上田古西	13:54	18:04
ふろさとセンター	12:31	17:31	上田古西	14:00	18:13
船場西	12:36	17:36	上田古西	14:09	18:21
今井駅前	12:38	17:38	千早	14:15	18:25
船場大橋	12:46	17:46			
船場(上)上	12:53	17:53			
船場大橋	12:55	17:55			
船場	12:59	17:59			
中津大橋	13:00	17:59			
ふろさと館	13:03	17:53			
アディックワン	13:14	17:42			
船場	13:14	17:44			
西宮南	13:17	17:47			
船場(上)上	13:23	17:53			
船場	13:29	17:59			
船場公園前	13:31	18:01			
西宮	13:38	18:13			

住民のみならずが、公共施設を利用しやすく、また、高齢者などで車を運転されない人の移動手段の確保を目的に、昨年4月より町内の公共施設を循環するバスを運行しています。

南田原・民田は新規乗り入れ、
槻並・上阿古谷は延長

現在3コースで、各コースを
週2日ずつ運行していますが、昨
年実施したアンケート結果、利
用者の声、現在運行していない地域
の要望などを受け、1台増やし2
台で4コース（南部2コース、北

今回の変更により、新たに堀並、上阿古谷の各一部と南田原・採田地区についても運行コースに追加します。

バス車料金は、阪急バス
式会社が実施している高齢者
向け阪急バス全線フリー定期一
んきゅうグラントバス係にお
用度します。

合わせは、
進室へ。
ー8711

また、日とG国は著名リレー選手センター前、下岡吉吉の馬ノ子、備付近と井病院にて又増出所を恵加るとともに、往復コ



問い合わせは、
企画推進室へ

☎66-8711

町内でバイク・自動車による交通事故が多発しています。ルールを守り、安全運転に心がけてください。

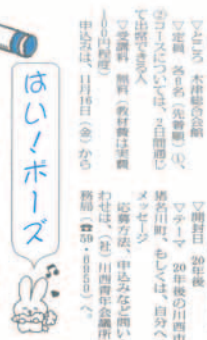


上田 りょうま
電推くん
1歳3カ月（北野）



走って転んでズル！鼻を
すりぬいちゃったよ。いつ
も元気いっぱい！のゴタ君
は歌とダンスが大好き。

父 充空・母 恵美さん



でマ・マ・マ、と喚び立て、12月7日(金)、同日(○)10時(正午、子丑)中の親、親戚付 パンパン入門コス。おめかし会。12月8日(土)10時(○)午後一時(四時、ツボに)に送られた「どなたへ入門し、ゆかりの地」に進入入門し、○小学生の教室。12月9日(土)午前10時半、よりシナルの御祝文を以て申成る。

合わねば、別荘生徒団(○)キリシタンカサセに到仰
西川年々太りては、メタメタにシナルをタイクアッパセにて入するを念願して止。
△宮崎、川西市、地名町に住す、在人の
△小幡、小学生、学生
△結婚。12月31日(○)
▽百日月。12月31日(土)

お知らせ

[illegible]

に伴う協賛者の受付も行っている。

2002
猪名川町
彫刻の道
マラソン大会

種 目	対 象	参加料
マラソン	10 km	2,500円
	5 km	1,500円
	3 km	1,500円
	3 km	500円
彫刻の道スタンプラリー	小学1年生以上	500円
小学生駅伝	小学4年生以上	2,000円 (1チーム)

いながわ特派員報告



鎌屋 郁子



森 英美子

大地の恵み 棚田王国

猪名川町北部の柏原地区、大野山のふもとに山の斜面を利用して作られた「棚田」があります。段々になっている田が棚のように見えることから、この名前が付けられました。ここで年を通して農業体験ができ、いづれを聞いて、8月中旬から10月にかけて私達も取材に行ってきました。秋の青空に黄金色の稲穂がともきれいに映え、その中に多数の個性豊かなお米が顔を覗かせています。

猪名川の秋を満喫しながら、「棚田王国」でたくさんの人達とのふれあいをみつけました。

棚田王国の始まり

柏原地区では昔から水田を中心に農業を営んできましたが、時代の変化により年々人手が不足し、このままでは休耕地にせざるを得ない田畑が出てきました。田を荒れ地にせず、また棚田の美しい景観を守っていくためにはどうしたらよいか・・・そこで考えられたのが「棚田王国」です。棚田を貸し、手作業による米作りを通して、田舎の良さを多くの人に知ってもらってはどうかという、行政からの提案と農家の人との協力があり、5年前「棚田王国」が生まれました。

現在、棚田王国を維持・運営されている小北利夫さんと古岩俊次さんの2人は、64区画(1区画30平方メートル)の棚田を貸しています。毎年3月から、オーナーの募集を行います。主に近隣の市から来られる人が多いようですが、遠くは大阪市内の人もおられます。中には毎年参加されている家族もあり、猪名川町を第二の故郷のようだとおっしゃる人もいました。6月の田植えから始まり、8月のかかし

◀田植え 初めて泥田を経験する人、おたまじゃくしや、水すましを追いかけ回す子どもたちで周囲は大歓声。みんな泥だらけになって、「おいしいお米がとれるように」と苗を植える手にも気合いが入ります。



6月

し作り、9月の稲刈り、10月に収穫祭を行い、12月は、しめ縄作りにもつぎと、年5回の行事ごとに約200人の参加があります。5年経った今、米作りを中心とする農業体験を通して、農家の人達や参加者同士のコミュニケーションがどんどん深まり、大きな家族のような王国になっています。

▶しめ縄作り&もちつき 棚田王国の最後の催し。1年の締めくくりに、収穫した後の新米を使って、しめ縄を作ります。また、柏原産のもち米で杵と臼を使ってもちつき大会を行い、新年の無病息災を祈ります。



12月

▶収穫祭 コスモスが満開の秋晴れの日曜日、いよいよ収穫です。脱穀から精米まで参加者が行います。早速できたての新米でおにぎりを握る人、片付けをする人、皆さん自主的に自分達のできることをやっています。私達もおにぎり作りを手伝いました。約60kg(200人分)のおにぎり作りは大変。腰と腕が痛くなりました。

新米はとてもちややかで、お米ってこんなに甘くておいしいものなんだなあ、と実感。自家製のお漬物も出され、あっという間になくなってしまいました。おいしい空気とおいしいご飯。一緒に労働した達成感を味わいながら、お腹も心もいっぱいになりました。



10月

▶稲刈り カマを片手に稲刈りの開始です。今年は天候に恵まれ、大豊作。汗ばむ陽気の中、大人も子どもも稲刈りを楽しみました。刈り取った稲は稲木に掛け、約3週間天日に干し乾燥させます。



8月

◀かかし作り 思い思いのかかしができて上がりました。大事なお米を鳥獣に食べられないよう、しっかり見張ってね。



9月

▶鶴岡さんファミリー(宝塚市) とても楽しかった。稲刈りは子どもたちがカマの使い方を体験できる良い機会になりました。



▶田川さん夫妻(川西市) ここに来ると体も心も元気になる。空気は一味違います。



オーナーの声

編集後記



猪名川町の中で少し車を走らせれば、また美しい棚田が残ります。空気のおいしさや景観の素晴らしさはその場所でも味わうことができません。区画整理が進む中で「守り続けるべきものは何か、私達にできることは何だろうか」と改めて考えることができました。取材という形で出会えた猪名川町の姿、そこに住み、働いている温かい人達。また一つ猪名川町の良さを発見できました。

【いながわ特派員】

棚田王国代表の話
小北利夫さんにお話を伺いました。
「棚田王国を始めてからは、色々な人とあえて私たちが暮らしています。かかし作りをしながら稲の花の話をすると、花の咲くことを知らなかった子ども達が目を輝かせて聞いています。そんな姿を見ることができると、いつもは夫婦2人で静かに暮らしていますが、家族で気軽に遊びに来てくれたり、行事のある日には、本当にぎやかで私達自身も楽しませてもらっています。元気なうちは、がんばって続けていきたいです。」小北さんたちの温かい人柄も棚田王国の大きな魅力です。お話を聞くうちに、皆さんが足を運びたくなる気持ちが分かるような気がしました。